

令和6年度 第3回 鴨江小学校学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和6年10月3日(木) 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 鴨江小学校 南校舎3階 会議室
- 3 出席委員 大石 慶太 青木 孝志 大渡 三千子 井上 泉
齊藤 浩二 山本 高之 影山 明美 後藤 真吾 山口 利恵
- 4 欠席委員 山下 健一
- 5 学 校 杉山 友里(校長) 安藤 靖之(教頭) 渡邊 夕紀子(教務主任)
城本 絵美(CSディレクター)

- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 城本 絵美

8 議長の選出

司会の安藤(教頭)から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、青木委員より井上会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

- (1) 前回の会議録確認
- (2) ビジョンの共有と中間評価
- (3) 教育活動の現状と課題について

10 会議記録

司会から、委員10名のうち9名の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 前回の会議録確認について

前回グループワークでお話しした中で、実現可能なこと、やってみたいことを今後も山口さんを中心として、地域の皆様にお声がけしながら支援いただけるようにしていきたい。(教頭)

(2) ビジョンの共有と中間評価について

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき中間評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ のびのび自由にリラックスして授業を受けていると感じた。しかし団体行動の時もう少しメリハリが大事だと思う。周りに迷惑かけている子に関してはもう少し厳しく指導していただいても良いと思う。(山本委員)
- ・ 水の出しっぱなしが気になった。やりたい放題やらせているのか。(影山委員)
→ それぞれ発達に特性のある子がいる。行動を制限することで落ち着かなくなってしまうこともあるので許容範囲の中で納得いくまでやらせるというのは教育活動の中にある。学校の課題として個別の支援が必要な子たちにいかに関わるか。限られた人材の中では限界が見えているので今後は地域の方の力を借りながらやっていけたらと思う。やはり多くの支援が必要。(教頭)

全員異議なくこれを承認した。

(3) 教育活動の現状と課題について

議長から教育活動の現状と課題について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 今後、企業様にスポンサーになっていただき、花壇を綺麗にしていくボランティアの取組みを行っていく。(校長)
- ・ 今の若い子には積極性が欠けている。教育の場でも今後の課題になると思う。まずは楽しいことや得意なことを見つけてやることが大切。授業だけでなくプラスアルファで体験型の授業が必要。子供たちだけで体験していくということで積極性が身につく、自発的に動けるのではないかな。(齊藤委員)
- ・ 協議会で学校活動の質を上げていく目的で来ているが自分自身何ができていんだろうと無力感がある。制限がある中でも何かできることがないかなと思う。(青木委員)
 - 鴨江小のコミュニティー・スクールはとても機能していると感じている。直接的に自分がこうしたからこう変わったという実感はないかもしれないが、協議会で話をする中で生まれていくものだと思う。(校長)
 - 協議会で実際に動くというよりも熟議に参加してもらい学校運営に対して意見していただくことが大事。持続可能な活動をするために地域の方の力が必要。(教頭)
- ・ 今日自ら挨拶をできたのは数人だった。逆に学校の方で何が課題なのか率直に聞きたい。(後藤委員)
- ・ 人の話を聞くのが苦手な子が多い。鴨江小の子たちはどうか。(大渡委員)
 - 先生との信頼関係は良好で話も聞けてるように感じている。ただ、今求められているのは生きて働く力、そして逞しさとしなやかさが必要だと考えている。そういった力を育てていけるよう今後も知恵を貸していただければと思う。(教頭)
- ・ ここにいる人以外の教員が協議会に対して関心を持っているか。理解しているか。協議会を運営していく先生方は準備もあり、そこが負担にならないようにすることが必要。教材として使うもののお金のやりくりなど、協議会の中でいい知恵を出しながら行っていきたい。協議委員のメンバーとしての人材を育てる、ボランティアに参加していただいている方々の人材を育てる、そして地域にPRしながらボランティアに来やすいような環境を作るのが我々の責務だと思う。(会長)
- ・ 前回のワークショップで上がっていた勉強が苦手な子たちへの学習支援で、西高からも学習支援をしたいというお声があった。月一回西高の生徒に来てもらい放課後に勉強を見てもらう形で進めている。ボランティアさんを探すのが非常に難しい。いずれ西部中校区の小学校三校で共有できないかと考えている。(山口委員)

その他報告事項等

- ・ 現在昼休みサポーターが来てくれている。職員の負担を減らし、子供たちの選択肢を増やすことができ、居心地の良い場所を作ることができている。(教頭)
- ・ 司会から、次回会議は令和6年2月10日(木)午後1時30分から午後3時まで会議室で開催。自己評価表を事前に記入していただいたものを集約して、来年度の方角性を決めていく旨の報告があった。